

安倍政権に打撃

自民党は二十八日、松岡利勝農相が自殺を図ったことについて、中川秀直幹事長が党職員に事実関係を把握するよう指示するなど、

確認を急いだ。自殺を図ったとの一報が飛び込んだのは、自民党の石原伸晃幹事長代理の国会内での記者会見中だった。

石原氏は、記者団から一報を聞かされて絶句した後「まったく承知していない。いま初めて聞いた。幹事長室は（情報を）入手し

ていない」とだけ述べ、ただちに会見を終わらせて確認作業に入った。丹羽雄哉総務会長は「何も分からない」と一言だけ残して、党本部に急行した。

坂本剛二筆頭国対副委員長は記者会見で「今の段階で（連絡は）入っていない。国会からも農水省からも何の連絡もなく、本当かどうかも分からない」と述べた。

自民党幹部は「（動機は）想像もつかないが、緑資源機構（の談合事件に絡む献金）の話が出て、追い込まれたのかもしれない」と指摘。片山虎之助参院幹事長は国会で記者団に「突然でびっくりしている。いろいろ疲れたのだろうか。考えた末の行動だろうが、本当に痛ましいことだ」と述べた。

丹羽総務会長は党本部で記者団に「ショックだ」とだけ述べた。自民党のベテラン議員は「光熱水費問題は気にしている感じではなかったが、緑資源機構の話が出てから落ち込んでいる様子だった。まさかこんなことに

なるとは思わなかった。安倍内閣には打撃だろう」と語った。

「なぜ自殺？」
民主幹部

野党各党は二十八日、光熱水費問題が指摘されていた松岡利勝農相が自殺を図ったとの報道を受け、情報収集を急ぐなど対応に追われた。政治とカネをめくり引き続き追及を強める方針だっただけに「この段階でなぜ自殺を図るのか」（民主党幹部）と戸惑いを隠せない。

民主党国対幹部は同日午後、「松岡氏が出席予定の委員会審議に臨む矢先だった。事実確認を急いでいる」と記者団に述べた。民主党は衆参国会対策連絡会議を開いて対応を協議する。

福島瑞穂社民党党首は「大変驚いた。今はただ命が助かってほしいと心から願う」と記者団に話した。その一方で「しかし事務所費問題に対する説明責任は尽くされていないままで、真相究明がこれ以上進まなくなることを一番心配している」と指摘した。



衆院予算委で答弁する松岡農相＝2月20日



認証式を終え、記念撮影に納まる松岡農相（後列左から2人目）、前列左は安倍首相＝06年9月、皇居